

## 奈良市長選：現職の仲川氏再選

NHK 2013年7月22日

任期満了に伴う奈良市長選挙は21日に投票が行われ、無所属で現職の仲川げん氏が6人の新人を抑え、2回目の当選を果たしました。

奈良市長選挙の開票結果です。

▽仲川げん（無所属・現） 当選5万5154票

▽森岡正宏（無所属・新） 3万8141票

▽池田慎久（無所属・新） 2万4751票

▽中村篤子（無所属・新） 1万4631票

▽浅川清仁（無所属・新） 1万4131票

▽天野秀治（無所属・新） 1万3671票

▽大野祐司（無所属・新） 1万2016票

これまでで最も多い7人が立候補する激戦となった今回の奈良市長選挙は、現職の仲川氏が、6人の新人を抑えて2回目の当選を果たしました。

仲川氏は37歳。石油会社の社員などを経て、前回（平成21年）の市長選挙で民主党の推薦を受けて初当選しました。今回の選挙戦で仲川氏は、政党の推薦は受けず、市の業務の民間委託などに取り組んできた実績を強調し、行財政改革の継続や経済の活性化などを訴え、民主党の支持層やいわゆる無党派層などから幅広い支持を集め、2回目の当選を果たしました。

仲川氏は、「この4年間、市民のための新しい政治をやってきたが、その政治を継続せよと、後押しされたものと思う。今後も改革を続け、実のあるものにしていきたい」と述べました。

### <引用者注>

森岡正宏氏、中村篤子氏、浅川清仁氏は、それぞれ自民、共産、みんなの各党の推薦を受けました。